

第19回施肥技術講習会募集要項

(第1回新基礎コース・全国土の会会員向け)

1. 主催： 一般社団法人 全国肥料商連合会
2. 後援： 農林水産省・東京農業大学
3. 日時： 平成29年5月24日(水) ～ 25日(木)

5月24日	9:15	受付
	10:00～10:15	開講式
	10:15～18:00	講義
5月25日	9:00～12:20	実習・講義
		(検定試験免除の方は昼食後解散)
	13:10～15:30	検定試験
	15:40～16:00	閉講式
4. 場所： 東京農業大学 農大アカデミアセンター 「横井講堂」
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
TEL03-3426-1771(全国土の会)
交通： JR 山手線渋谷駅小田急バス・東急バス 約30分
小田急線経堂駅 徒歩10分
東急田園都市線用賀駅 徒歩20分(バス10分)
5. 講師：

渡辺 和彦 先生	(元東京農業大学客員教授)
後藤 逸男 先生	(東京農業大学名誉教授)
小川 吉雄 先生	(鯉淵学園農業栄養専門学校教授)
六本木和夫 先生	(元女子栄養大学非常勤講師)
(法令・法規) 野島 夕紀 先生	(農林水産省消費・安全局農産安全管理課長補佐)

*講師プロフィールは別紙の通り
6. カリキュラム： (項目・内容に変更がある場合もあります)
 - ① 法令・法規/肥料取締法の概要
 - ② 土壌の基礎知識
 - ③ 土壌診断と土づくり
 - ④ 施肥の原理と肥料の種類・特性
 - ⑤ 施肥の方法

- ⑥ 植物の必要元素と栄養特性
- ⑦ 作物の栄養と作用機作
- ⑧ 作物別特性と施肥法（水稻、露地野菜、施設土壌、樹園地）
- ⑨ 作物のリアルタイム栄養診断
- ⑩ 簡易土壌測定機器等の種類と使用方法（実習）

7. 講義内容： ① 講義時間は1講義50分、休憩10分で行う
② 法規・法令は農水省より講師派遣の上実施
③ ②~⑨の8講義は4人の講師により専門の2講義を受持つ
④ ⑩は富士平工業、藤原製作所、シーメンスヘルスケア、堀場製作所による簡易土壌分析機器、放射能測定器の実演・演習（検定試験の対象外）
⑤ テキストは新教材「環境・資源・健康を考えた『土と施肥の新知識』」を使用しますので、既にご購入済みの方は受講料から2千円差引きます。
8. 募集人数： 定員200名。 受講生は全肥商連会員（肥料商、商社、肥料メーカー）、普及指導員、日本GAP協会会員、日本農業法人協会の方ですが、会員以外でも会員2名以上の推薦があれば受講可能です。
9. 検定試験： 講習会終了後、検定試験を実施します。（試験時間は60分×2時限）合格者には「施肥技術マイスター」認定証と認定カードを授与し登録します。尚、過去都道府県部会の講習会を受講し「施肥技術指導員」の認定者は、検定試験が免除されますので、申込書認定欄「済」に○印を付けて下さい。
10. 受講料： 1万円。教材をお持ちの方は8,000円となりますので、申込書教材「有」に○印を付けて下さい。尚、1日だけの受講でも受講料は変わりません。
11. 意見交換会： 1日目講義終了後、講師を囲んで意見交換会を準備します。講義内容の補完、生産現場での情報交換等ご活用下さい。（立食・ドリンク付¥3,000円）
12. 認定登録料： 施肥技術マイスター登録を希望される方は、登録料5,000円。（講習会終了後ご案内する登録時お振込み下さい。5年毎に更新します）
13. 募集締切り：平成29年5月10日（水）迄に、FAXでお申込み下さい。
但し、申込み人数が定員に達し次第、締切らせて戴きます。
14. 宿泊： 東京は常時混雑が予想されますので、各自早めにご予約願います。

以上

第19回全肥商連施肥技術講習会 講師プロフィール

(敬称略)

渡辺 和彦 (わたなべ かずひこ)

元兵庫県立農林水産技術総合センター部長、元東京農業大学客員教授
元兵庫県立農業大学校嘱託、吉備国際大学非常勤講師
(一社)食と農の健康研究所所長、(一社)オーガニック認証センター理事
農学博士 植物栄養生理、微量元素の第一人者 食と農(ミネラルと人の健康)
に造詣深く啓蒙中。「野菜の要素欠乏・過剰症」、「原色生理障害の診断法」、「農業技術大系・土壌施肥編」、「糖尿病、認知症、骨粗しょう症を防ぐ ミネラルの働きと人間の健康」、「人を健康にする施肥」(総合監修)他海外含む著書多数執筆

後藤 逸男 (ごとう いつお)

東京農業大学名誉教授 東京農大発(株)全国土の会代表取締役
「全国土の会」会長 (農家のための土と肥料の研究会)
農学博士 土壌学及び肥料学を専門分野とする。土壌病害の総合防除対策、
土壌改良資材の研究開発。農業生産現場に密着した実践的土壌学を目指す
「土壌学概論」、「施肥管理と病害発生」(共著)他多数執筆

小川 吉雄 (おがわ よしお)

元茨城県農業総合センター園芸研究所 所長
鯉淵学園農業栄養専門学校教授、東京農業大学客員教授
農学博士 土壌・肥料学、米麦・畑作物栽培等を専門分野とする
窒素循環の再生技術、農業と環境問題を研究。
「土壌肥料用語事典」、「地下水の硝酸汚染と農法転換」他多数執筆

六本木 和夫 (ろっぽんぎ かずお)

元埼玉県農林総合研究センター園芸研究所果樹担当部長
元女子栄養大学非常勤講師、日本石灰窒素工業会技術顧問
農学博士 野菜、果樹の土壌診断及び効率的施肥管理技術の研究に従事。
農業経営を通じ、現場で役立つ施肥管理技術を実践。「野菜・花卉の養液土耕」
(共著)、「リアルタイム診断と施肥管理」、「土壌肥料用語事典」他多数執筆

野島 夕紀 (のじま ゆき)

農林水産省 消費・安全局農産安全管理課 課長補佐(肥料企画班長)

以上

第19回施肥技術講習会／講義スケジュール表

2017年5月24日(水)～25日(木)

主催：(一社)全国肥料商連合会 後援：農林水産省・東京農業大学

NO	5月24日(水)		講師	講義内容
	9:15	受付		東京農業大学 農大アカデミアセンター「横井講堂」
	10:00～10:15	開講式		
1	10:15～11:05		農水省	I. 肥料取締法の概要
2	11:15～12:05		後藤	II. 土壌の基礎知識 1. 「土」と「土壌」の違い 2. 養液栽培の問題点と「土壌」の必要性 3. 土壌の生成 4. 土壌の分類 5. 土壌の特性
	12:05～13:00	昼食		
3	13:00～13:50		後藤	III. 土壌診断と土づくり 1. 土壌診断法 2. 診断分析結果の見方と活用 3. リアルタイム土壌診断 4. 有機物と土づくり 5. 土壌改良資材とその使い方
4	14:00～14:50		小川	IV. 施肥の原理と肥料の種類・特性 1. 施肥の原理 2. 肥料資源の有限性 3. 肥料の変遷と現状 4. 各種肥料の特性
5	15:00～15:50		小川	V. 施肥の方法 1. 施肥量の決定方法 2. 農業と環境 3. 環境にやさしい農業と施肥技術 4. 農産物の品質と施肥
6	16:00～16:50	【特別講義】	渡辺	VI. 今、新たな肥料の夜明け(1) 1. 世界視点で微量要素欠乏を考える 2. 日本における亜鉛欠乏症 3. 植物と動物との違い、ホウ素とケイ酸
7	17:00～18:00	【特別講義】	渡辺	VII. 今、新たな肥料の夜明け(2) 1. 硝酸イオンは、人の健康に必須 2. マグネシウムの糖転流作用 3. 有機物を施用しても起こる微量要素欠乏症 (質疑応答)
	18:15～20:15	意見交換会		*有志により実施(会場:大学内レストラン「すずしろ」)
	5月25日(木)			
	8:30	受付		東京農業大学 農大アカデミアセンター「横井講堂」
8	9:00～10:20	実習	メーカー技師	VIII. 簡易土壌分析機器・放射線測定器 みどりくん/農家のお医者さん/RQフレックス/ 環境放射線モニタRadi コンパ外水質計LAQUAtwin等
9	10:30～11:20		六本木	IX. 作物別特性と施肥法 1. 水田土壌の特性と施肥法(水稲・ムギ) 2. 畑土壌の特性と施肥法(露地野菜、畑作物) 3. 施設土壌の特性と施肥法(土壌、野菜、花卉) 4. 樹園地土壌の特性と施肥法(果樹)
10	11:30～12:20		六本木	X. 作物のリアルタイム栄養診断 1. リアルタイム診断技術の必要性 2. リアルタイム診断技術の開発 3. 診断基準値を指標にした施肥管理 4. リン、カリウムを指標とした栄養診断
	12:20～13:10	昼食		*検定試験免除の受講生は昼食後解散
	13:10～14:10	検定試験(1)		
	14:10～14:30	休憩		
	14:30～15:30	検定試験(2)		
	15:40～16:00	閉講式		終了後解散